

大分県地域防災計画の修正概要



大分県生活環境部 防災局 防災対策企画課

大分県地域防災計画の修正概要

1. 能登半島地震を踏まえた防災対策の見直し

- (1)孤立集落対策の強化
 - ①分散備蓄の推進 ②通信環境の確保 ③避難所等への円滑な輸送体制の確保
- (2)被災者支援の強化
 - ①避難所の環境改善②被災者の生活再建まで見据えた支援 ③在宅、車中泊避難者に対する支援
- (3)応援・受援体制の強化
 - ①県外等からの派遣職員等の受入れ強化 ②受援計画の検証、見直し

2. その他の防災基本計画の修正内容の反映

- (1)火山防災対策の強化
 - ①住民等に対する火山防災に関する知識の普及・啓発
- (2)女性視点を踏まえた防災対策の推進
 - ①女性参画の拡大に向けた人材育成等

1. 能登半島地震を踏まえた防災対策の見直し

(1)孤立集落対策の強化

- 【背景】孤立の長期化に対する自助・共助の備えの充実や孤立集落への輸送体制の強化、通信環境の確保が必要との意見を踏まえた修正
 - ①分散備蓄の推進(地震·津波対策編 P16)

【概要】孤立が想定される集落について避難所への分散備蓄を進める等、地域特性等に応じ必要となる物資を備蓄する。

②通信環境の確保 (地震・津波対策編 P19)

【概要】孤立した集落に対して、衛星携帯電話の活用とともに、衛星通信によるインターネット機器の整備・活用に努める。

③避難所等への円滑な輸送体制の確保 (地震・津波対策編 P40)

【概要】孤立した被災者に対して、食料等の救援物資の緊急輸送ができるようドローン等の輸送手段の確保に努める。

(2)被災者支援の強化

- 【背景】避難生活の長期化に対する避難所環境の改善や生活再建までを見据えた被災者支援の取組が必要との意見を踏ま えた修正
- ①避難所の環境改善(地震·津波対策編 P38)
- 【概要】市町村は、あらかじめ避難所内の空間配置図、レイアウト図などの施設の利用計画の作成に努める。また、携帯トイレの備蓄等、災害・断水時のトイレの確保とともに、衛生環境の面に注意し、常に良好なものとなるよう努める。
- ②被災者の生活再建まで見据えた支援(地震・津波対策編 P44)
- 【概要】県及び市町村は、災害ケースマネジメントの実施等により、見守り・相談の機会等を活用したきめ細かな支援を行うとともに、被災者が容易に支援制度を知ることができる環境の整備に努める。

1. 能登半島地震を踏まえた防災対策の見直し

(2)被災者支援の強化

③在宅、車中泊避難者に対する支援 (地震・津波対策編 P39)

【概要】地域の実情に応じ、在宅避難者等の支援のための拠点を設置する等、在宅避難者等の支援方策や車中泊避難を行う ためのスペースを設置する等、車中泊避難者の支援方策を検討するよう努める。

(3) 応援・受援体制の強化

【背景】派遣された職員の宿泊場所等の活動拠点の確保や市町村への応援・受援の体制確認が必要との意見を踏まえた修正

①県外等からの派遣職員等の受入れ強化 (地震・津波対策編 P12)

【概要】ホテル・旅館、公共施設の空きスペースなど宿泊場所として応援職員が活用可能な施設等のリスト化に努める。

②受援計画の検証、見直し(地震・津波対策編 P12)

【概要】県、市町村の受援計画について、訓練等を通じた検証や必要に応じた見直し等を行い、受援体制の強化に努める。

2. その他の防災基本計画の修正内容の反映

(1)火山防災対策の強化

【背景】活動火山対策特別措置法の改正を受けた修正

①住民等に対する火山防災に関する知識の普及·啓発 (風水害等対策編 P46)

【概要】県及び市町村は、防災週間、火山防災の日、防災関連行事等を通じて住民等に対して防災知識の普及・啓発に努める。

(2) 女性視点を踏まえた防災対策の推進

【背景】防災への女性参画を促す防災基本計画の改正を受けた修正

①女性参画の拡大に向けた人材育成等 (地震·津波対策編 P6)

【概要】防災人材の育成やリーダー層の意識醸成により、自主防災組織等における女性参画の拡大に努める。

※地震・津波対策編に記載の内容は、風水害対策編においても同様の修正を行っています。